

大東文化大学  
英米文学科  
主催  
オンライン読書会  
高校生に向けた



大学の英米文学科とはなにをどのように学ぶところなのでしょうか。わたしたちの学科が主催するオンライン読書会に参加して、それを体験してみませんか？課題図書は参加者に無料でお送りします。オンライン（ZOOM）による開催なので、それぞれのご自宅から参加することができます。学科の教員がゆっくりといねいに、みなさんの意見を聞きながら読書会を進めます。授業ともオープンキャンパスとも違う、リラックスして文学を体験する時間です。

2023年10月21日（土）  
15:00～16:30

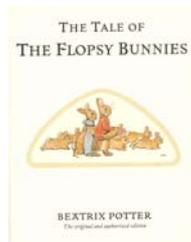
担当： 河野芳英（英米文学科教授）

専門はイギリス児童文学 主要業績に『ピーターラビットの世界へ；ピアトリクス・ポターのすべて』（河出書房新社）、『英語で楽しむピーターラビットの世界：1&2』（ジャパントイムズ）など。

課題図書：

*The Tale of the  
Flopsy Bunnies*

by Beatrix Potter  
(Frederick Warne)



2023年10月28日（土）  
15:00～16:30

担当： 網代敦（英米文学科教授）

専門は英語史、中世英語英文学 主要業績に「古英語の本文批評と Beowulf (1)~(15)」(『英米文学論叢』) ‘Sharon Turner, a Historian of Anglo-Saxon England and Beowulf’ (POETICA 86: Maruzen-Yushodo) など。

課題図書：

『英語の冒険』

メルヴィン・ブラッグ（著）  
三川基好（訳）  
(講談社学術文庫)

**参加資格：**高校生（学年は問いません）既卒生。当日 ZOOM での参加が可能であること。

**申込方法：**次のフォームに必要事項を記入し応募してください。

右の QR コードからもアクセスできます。

フォーム：<https://forms.gle/USCtq2JWamm8QGe36>

- ①氏名 ②住所 ③在学／卒業校名 ④連絡のつく電話番号
- ⑤メールアドレス ⑥参加希望日（両日の参加も大歓迎です）



**申込期日：**2023年 9月18日（月曜日） **定員：**各回15名

**課題テキストについて：**申込期日後、すぐに郵送します。テキスト代、郵送代などの費用はかかりません。ZOOM 参加に伴う通信費用についてはご負担いただくこととなります。課題テキストは、開催日までに自力で読んでみることをおすすめします。英語や内容に関して分からない点があっても心配しないでください。むしろ当日はできるだけ多く質問を投げかけてくれることを歓迎します。

**問合せ先：**

daitoeibei@gmail.com（メール）；英米文学科事務室03-5399-7362（電話）

**担当者からひとこと：**

**河野芳英より（10月21日担当）**

今回のオンライン読書会では、英語絵本 *The Tale of the Flopsy Bunnies*（『フロプシーの子どもたち』）をテキストにします。この絵本は2021年、2022年の当読書会で読んだ『ピーターラビットのおはなし』『ベンジャミン・バニーのおはなし』の続編です。その辺のことは、当日に補足説明します。やさしい英語で書かれていますが、じっくりと意を注ぎながら読み進めると、さまざまな仕掛けが散りばめられているのです。参加者にはイギリスのフレデリック・ウォーン社から出版された *The Tale of the Flopsy Bunnies* を郵送します。

**網代敦より（10月28日担当）**

体験授業トピック：「英語の豊かな語彙の世界を冒険してみよう」

英語の語彙はとても豊かです。英語はその長い歴史の中でいろいろな言語と接触したからです。どのような外来の語がどの時代に英語に入り、英語本来の語とともにことばのロマンスを織りなしているのでしょうか。その世界を覗いてみましょう。Shakespeare がその語彙の特性を利用して、多様なことばの世界を作り上げていることにも触れてみたいと思います。皆さんといろいろなやり取りをしながらのオンラインの体験授業という形で進めます。資料を用意します。事前に目を通しておいてください。関連する項目の参考に下記の本をお送りします。ぱらぱらページをめくるだけでOKです。

メルヴィン・ブラッグ（著）、三川基好（訳）『英語の冒険』（講談社学術文庫）